

十八 速記文字画 愛国百人一首 小倉百人一首

速記文字画は外国ではなかなか盛んで上手です。しかし日本では誰もつくっていないので私がつくってみようと思ったが、なかなかできなかつた。ようやくにして次のようなものができた。これが日本での最初の速記文字画です。(大正十二年)



「見、見、

こけがむしていまする」

これができるからはほとんど無尽蔵にできるようになり、四、五千ぐらいはつくりました。このうち、「中根式速記文字画帳」として大正十三年十二月、皇后陛下のご台覧に供し、また大正十四年五月、「君が代」をはじめ二十八枚の絵を書き、やはり「中根式速記文字画帳」として昭和天皇が摂政宮殿下の御時、献上ご嘉納になりました。いつも書く「君が代」はこの献上の第一画であります。